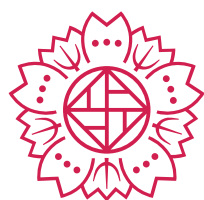


2026 年度



日本女子大学
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY

入学者募集要項

外国人学生入学試験

目次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
募集要項	
1. 募集学部・学科及び募集人員	9
2. 出願資格	10
3. スケジュール	12
4. 出願方法	13
5. Web出願登録内容の確認・変更	20
6. 出願に関する注意点	20
7. 受験票	20
8. 学科選考試験	21
9. 合格発表	22
10. 入学手続	22
11. 成績開示	24
12. 学費等	24
13. 学寮	25
14. 入学後の履修	27
15. 入学後の単位の認定＜参考：2025年度＞	27
校舎配置図	28
交通案内図	29

●トランスジェンダー学生（女性）と共に

日本女子大学では2024年4月入学よりトランスジェンダー学生(女性)*の方に就学資格を拡大して共に学ぶことを決定しました。

*出生時に割り当てられた性別が女性以外で、性自認が女性である人

詳細については本学公式ホームページをご覧ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/accepting_transgenderstudents.html



●個人情報保護について

出願及び入学手続の際に記載された氏名、住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍準備、入試統計・調査及びこれらに関連する業務に利用します。個人情報を前述の目的以外に利用したり、本人の同意を得ないで第三者に提供したりすることはありません。

出願者は出願書類を提出することにより、個人情報の取扱いに同意いただいたものとします。

●学科名称変更について

2026年4月より、以下のとおり学科の名称を変更いたします。

(2025年度まで)	日本文学科	→	(2026年度より)	日本語日本文学科
	史学科	→		歴史文化学科

お問い合わせ

UCAROの操作につきましては、お問い合わせ前にUCAROホームページ内のFAQをご覧ください。

<https://user-support.ucaro.net/hc/ja>

UCAROの操作方法・Web出願 サイトの操作方法・検定料支払 方法に関する問い合わせ	UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスク 【対応時間】 10：00 ～ 18：00（12/30～1/3除く）	03-6634-6494
出願に関すること、その他入試 に関する問い合わせ	日本女子大学 入試課 【対応時間】 月～金 9：00～17：00 土 9：00～12：00 （日本女子大学入試課の開室日時に準じます。） 詳細は日本女子大学ホームページでご確認ください。	03-5981-3786 n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

日本女子大学アドミッション・ポリシー

日本女子大学は、多様で大きく変化し続ける社会の中で、様々な立場の人の幸福と平和を実現する明日を共創するために、一人ひとりが自らの役割を見出し、探究心と信念を持って生涯にわたって学び実践し続けることが大切であると考えている。本学は、そのような人間の成長を本学の教育理念（三綱領）に基づき支援する教育・研究活動を行う。この教育方針のもと、基礎的な力および幅広い教養を身につける全学共通の基盤的な教育プログラムと各専門分野における学位プログラムを通して、教育目標の達成を目指す。

日本女子大学は、各学科のアドミッション・ポリシーに示す基礎的な知識・表現力・思考力を身につけており、他者を尊重し、互いにコミュニケーションを取りながら主体的にものごとに取り組む意欲のある学生を求める。

■児童学科

児童学科は、「発達」「社会・臨床」「創造・文化」の3領域からなる児童学を学ぶ学科である。専門の学びを通じて、18歳未満の子どもを生活者として多角的に理解し、国際社会の一員として子どもと共に文化を継承・創造することのできる人材を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・児童学を学びたいという意欲のある人
- ・「発達」「社会・臨床」「創造・文化」の3領域に幅広い興味を持つ人
- ・子どもや子どもを取り巻く課題を多角的に理解し、解決しようとする人
- ・子どもと共に文化を継承し、創造しようとする人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・論理的に物事を考える基礎的な知識と思考力
- ・自分の考えをまとめ他者に正しく伝えることができる基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションをとり、協働して課題解決する力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、総合科目の2科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および英語や児童学に関する基礎的な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■被服学科

被服学科は、生活環境が著しく変化する現代において、時代に即した被服のあり方とは何かを科学的・文化的視点から総合的に追究する学科である。より良い人間生活の向上に役立つ被服を創造することで、繊維・ファッション業界などの多彩な分野で活躍し、社会に貢献できる人材の育成を目指している。

【求める学生像】

- ・被服に関連する事象を総合的に理解しようとする人
- ・被服を多角的視点から深く学び、人間生活に役に立つ知識を獲得し、自ら考え、社会へ提案する意欲のある人
- ・何事にも一生懸命に取り組む姿勢があり、向上心を持つ人
- ・幅広い知識を身につけ、衣生活をより快適に豊かにしたいという意欲のある人
- ・自分の考えを文章や言葉で表現でき、コミュニケーションを図ることのできる人
- ・被服分野の専門家として社会貢献したい人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校までに学んだ諸科目（英語、国語、数学、理科、地理歴史等）の基礎学力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本学生支援機構が行う日本留学試験の日本語および総合科目の2科目の試験により基礎的な学力を判定する。また、学科別課題を含む出願書類と口述試験によって学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、基礎的な知識を総合的に判定する。

■家政経済学科

家政経済学科は、生活の様々な現状を経済学、家政学、経営学、政治学などの社会科学の手法を使って幅広く学ぶ学科である。専門の学びを通じて、複雑化する様々な社会的課題や経済的課題の解決方法を探り、学んだ知識を行動に生かし、持続可能な社会の構築に貢献できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・生活をめぐる様々な社会的課題や経済的課題に興味・関心を持つ人

- ・経済学、家政学、経営学、政治学などの社会科学の領域に関心を持ち、幅広く学びながら自分の学びの中心となる学問領域を見つけていこうとする探求心のある人
- ・幅広い視野を持ち、主体的に学ぶ姿勢を持つ人
- ・社会科学的な知識や考え方を身につけ、多様な立場の人々の幸せや持続可能な社会の構築に貢献したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語や数学、地理歴史、公民に関する一定の基礎学力
- ・英語を読み取り理解する基礎力
- ・物事を論理的に把握し分析する基礎的な読解力および論理的思考力
- ・自分の意見を適切な表現で他者に伝える基礎的な表現力
- ・他者の意見に耳を傾け、目的達成のために協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の「日本語」「総合科目」の2科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および社会的課題や経済的課題に関して興味・関心を持ち、自らの意見を発信する能力があるかどうかを審査し総合的に判定する。

■日本語日本文学科

日本語日本文学科は、日本文学ならびに日本語学と、これらの関連分野（中国文学・思想、日本語教育学、図書館情報学）を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・日本文学や日本語学に強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・日本文学や日本語学を軸としつつ、上記の関連分野である中国文学・思想、日本語教育学、図書館情報学にも関心を持ち、学ぶ意欲のある人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語（外国語）の適切な運用能力
- ・歴史、もしくは数学における十分な知識
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、総合科目の2科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および日本語日本文学科の科目に関する基礎的な知識を有しているかを審査し、総合的に判定する。

■英文学科

英文学科は、英語ならびに英米の文化圏（イギリス文学、イギリス文化、アメリカ文学、アメリカ文化、言語、英語教育）について学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、英語力、専門知識、思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・英語や英米圏の文化に強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・異文化への関心を持ち、国際的視野に立って社会に貢献したいと考える人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語の適切な運用能力
- ・日本史もしくは世界史における十分な知識と基礎学力
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、総合科目の2科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、英語力、他者と議論する力、および英文学科の科目に関する基礎的な知識を有しているかを審査し、総合的に判定する。

■歴史文化学科

歴史文化学科は、歴史学と、それに関連する分野（地理学・宗教学・博物館学）を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と思考力を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・歴史や歴史的資料（史料）へ強い関心を持ち、深く学びたいという意欲のある人
- ・歴史的背景を踏まえて異文化や国際問題を理解する意欲のある人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・人間とは何であるかを言語・文学・文化・歴史を通して学ぶ意欲のある人
- ・文学や文化的・歴史的遺産を通して自分の生き方を考え、自己実現を達成する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語と英語の適切な運用能力
- ・日本史もしくは世界史における十分な知識
- ・テーマにそって資料を調べ、考察し、自分の言葉で表現する基礎的な能力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、総合科目の2科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および歴史に関する基礎的な知識を有しているかを審査し、総合的に判定する。

■現代社会学科

現代社会学科は、社会学、経済学、文化人類学、歴史学などの社会諸科学の理論と方法を学修することを通して、現代社会を多角的に見つめ考える学科である。広い領域に至る社会問題や社会現象を総合的な視点から捉え、的確なデータに基づいて考察できる人間の育成を目的としている。

【求める学生像】

- ・現代社会における諸問題に関心を持ち、その解決に向けて多角的に考えている人
- ・身近な出来事と社会全体の動向との関わりを探究に意欲を持っている人
- ・日本および世界の社会や歴史に関心を持ち、それを多角的、総合的に理解・把握したいと考えている人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・国語、地理歴史、公民に関する一定の知識と理解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・日本語と外国語を読み取り、その内容を理解し表現する力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、総合科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、現代社会に関する基礎的な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■社会福祉学科

社会福祉学科は、現実社会のあらゆる生活上の諸問題を解明し、より良い社会のあり方を考え、それを築くための実践的な方法を学ぶ学科である。専門の学びで身につけたコミュニケーション力・分析力・判断力を通じて、より良い社会の担い手として実践的に活躍できる人物の育成を目指している。

【求める学生像】

- ・社会問題に関心があり、その解決のための実践的な方法を深く学びたいという意欲がある人
- ・他者と関わりをもつことに興味があり、共感的態度で他者を理解する重要性を認識している人
- ・生活上の諸問題をかかえる人々への社会的支援のあり方に関心がある人
- ・知的好奇心と探求心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲がある人
- ・多様な価値観や自分とは異なる感性を柔軟に受け入れられる人として、社会で活躍したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・社会科（公共、地理歴史等）や国語の十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、総合科目の試験によって、学修に必要となる十分な日本語能力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験により、具体的に学びたい現実社会の諸問題、探求心、学修意欲、主体性、日本語能力、他者と議論する力、協働性および学んだことを卒業後にどのように活かしていきたいかを確認する。以上を通して総合的に判定する。

■教育学科

教育学科は、生涯にわたる人間の成長を教育学の幅広い基礎知識と深い専門知識に基づいて理解し、教育に関わる実践と諸問題の解決方法を複眼的な視点から探究する学科である。そのうえで、教育コミュニケーションという側面から、多様な他者と協働し教育を核とした既存社会の変革と持続可能な社会の創造を主体的に推進できる人を育てていくことを目指している。

【求める学生像】

- ・教育に関わる幅広い学問領域に興味がある人
- ・学校教育の意義や教師の役割に関心がある人
- ・教育的事象や社会の諸問題に興味がある人
- ・教育の望ましいあり方を探究しようとする人
- ・学びを支援することに関心がある人
- ・他者と協働して社会をよりよく発展させていく意欲がある人
- ・自らの成長のために学び続けたいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・全教科にわたる基礎的な学力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめて他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語および総合科目の2科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力を審査し総合的に判定する。

■心理学科

心理学科では、心の働きの普遍性について客観的・科学的な理解を深めていく姿勢と、一人ひとりの生き方の個性性を尊重する協働的な姿勢を兼ね備え、変わりゆく社会の中でのあり方をたえず探求し続ける人間の育成を目的とする。

【求める学生像】

- ・人間の心の働きの仕組みや成り立ちを、科学的に理解することに興味のある人
- ・調査や実験などの科学的な研究法を身につけ、心の働きを主体的に探求したい人
- ・生物学的、社会・文化的な視点から、人間の心の働きを学問融合的に捉えていくことに関心のある人
- ・自分とは異なる考えも傾聴し、より広く深い人間理解を求める人
- ・実証的なデータや文献を読み解き、自身の考察を論理的に表現する意欲のある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校段階までの十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめて他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、総合科目の2科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および英語に関する基礎的な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■数物情報科学科

数物情報科学科は、数学、物理学、情報科学、およびそれらの複合領域を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力と表現力を養い、専門知識と科学的な思考力を活かして社会で活躍する人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・数学、物理学、情報科学またはそれらの複合領域を深く学びたいという意欲のある人
- ・数学、物理学、情報科学を軸としつつ、理系の様々な学問領域に幅広い興味を持つ人
- ・数学、物理学、情報科学に関する「実験」、「実習」、「演習」などの実践的な学修と研究を面白いと感じ、その重要性を認識している人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・数学、理科、情報の十分な基礎学力

- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、数学、理科（物理）の3科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかどうかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、他者に伝える力、および数学、物理、情報に関する基礎的な知識と思考力を有しているかどうかを審査し、総合的に判定する。

■化学生命科学科

化学生命科学科は、化学と生物学、また、両者の複合領域を学ぶ学科である。専門の学びを通じて論理的な考察力を養い、専門知識と科学的考え方を活かして社会で活躍できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・化学か生物学または両者の複合領域を深く学びたいという意欲のある人
- ・化学や生物学を軸としつつ、理系の様々な学問領域に幅広い興味を持つ人
- ・化学や生物学に関する「実験」を面白いと感じ、その重要性を認識している人
- ・知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと望む人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高等学校段階までの理科、数学、英語および国語の十分な基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、理科（化学）、理科（生物）の3科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および英語や理科に関する基礎的な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■国際文化学科

国際文化学科は、「地域文化」と「芸術文化」を全て包括するものとしての「国際文化」を学ぶ学科である。世界の様々な地域や研究領域に存在する問題を自らつかみとり、それを国際的視野や学術的知見に基づいて理解・把握し、他者と協力しながら解決を模索することを通して、新たな文化や社会の構築に主体的にかかわることができる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・国内外に存在し、複雑に絡み合う諸文化を、多様な言語を修得したうえで、複眼的・論理的・国際的な観点から理解することによって、既成の単一的な文化領域を超え「越境」する視座を身に付けたい人[知識・技能]
- ・実践的な取り組みの成果を言語化し、ICTも用いて発信するために必要な論理的思考力やスキル、コミュニケーション能力を身に付けたい人[思考力・判断力・表現力等]
- ・教室外での実践・体験プログラムを通して得た実践的な知と専門的な知識とを結びつけ、社会のフィールドにおける文化的課題に、他者と協力しながら取り組みたい人[主体的に学習に取り組む態度]

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・外国語と国語の適切な運用能力
- ・地理歴史や数学の十分な基礎学力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力と、自分の考えをまとめ他者に正しく伝える基礎的な表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、総合科目の2科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および国際文化に関する基礎的な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■建築デザイン学科

建築デザイン学部・建築デザイン学科は、住居学及び建築学の視点から住居から都市までの生活環境を総合的に理解し、住生活を包含する豊かな環境をデザインできる専門性の高い人材の養成を目的としている。

【求める学生像】

国内外の生活環境を、歴史、地域、芸術、技術、持続可能性、その他社会的課題などの側面から理解すること、またその知見に基づいて豊かな住居・建築・都市環境をデザインすることに興味、意欲がある人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

・高等学校までに学んだ諸科目（外国語（英語）、国語、数学、理科等）を通して、住居学、建築学に関わる諸要素を科学的／論理的に理解し、考えるために必要な基礎学力を有していること[知識・技能]

- ・住居・建築、地域、都市における様々な課題に対して、自分自身の意見や考えを積極的に表現することができること[思考力・判断力・表現力等]
- ・住居・建築、地域、都市に関わる専門的知識や技能を身につけること、及び居住者・利用者の立場から生活しやすい居住環境の提案や建築、都市のデザインを自立的、継続的、計画的、かつ他者と協力して取り組む意欲を有していること[主体的に学習に取り組む態度]

【外国人学生入試の基本方針】

外国語検定試験（TOEFL／TOEIC）のスコア、日本留学試験（日本語、総合科目、数学（コース2））の試験によって、建築デザインを学ぶために十分な基礎学力を有しているかを評価する。また、出願書類および口述試験によって、住居・建築、地域、都市に関わる専門的知識や技能を身につけることに対する学修意欲、自分自身の意見や考えを適切に表現することのできる日本語能力やコミュニケーション能力を評価する。

■食科学科

食科学科は、「生活者」の視点を重視して「食」を科学的に学ぶ学科である。「食」に関する専門的知識の学びを通して科学的・論理的な思考力、洞察力、創造力を養い、これらを活かして食関連の様々な領域で活躍する専門家を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・生活や社会における様々な「食」に関する問題に関心を持ち、「食」を科学的に深く学びたいという意欲のある人
- ・「食」に対して知的好奇心と探究心を持ち、主体的に学修や研究に取り組む意欲のある人
- ・身に付けた「食」に関する知識・技術を基に、食品の開発や研究、起業、教育（家庭科教諭）を通じて、地域社会・国際社会に貢献したいと考えている人
- ・科学的な知識・技術や考察力を身につけ、社会で活躍したいと考えている人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高校で履修した諸科目、特に化学、生物、数学の基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力
- ・自分の考えをまとめ他者に正しくわかりやすく伝える表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の「日本語」「理科（化学）」「理科（生物）」の3科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と協調する力、および英語や「食」に関する基礎的な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

■栄養学科

栄養学科は、管理栄養士免許を取得するために基礎から応用にいたる領域を複合的に学ぶ学科である。人々の健康増進や疾病の予防・治療のために、専門的知識および技能を生かして社会に貢献できる人物を育成することを目指している。

【求める学生像】

- ・管理栄養士資格を取得するのに必要な知識と応用力を身につけたい人
- ・人の身体と栄養に関して深く学びたいという意欲のある人
- ・主体的に栄養に関する課題を発見し、正しい知識を用いて解決したい人
- ・管理栄養士として様々な領域で社会貢献したい人
- ・管理栄養士として国際的視野を持ち、異分野と連携して、社会を良くしたい人

【高等学校段階までに修得すべき学力】

- ・高校で履修した諸科目、特に化学、生物、数学の基礎学力
- ・英語の読解力
- ・論理的に物事を考える基礎的な思考力
- ・自分の考えをまとめ、他者に正しくわかりやすく伝える表現力
- ・他者とコミュニケーションを取り、協働して物事に取り組む力

【外国人学生入試の基本方針】

日本留学試験の日本語、理科(化学)、理科(生物)の3科目の試験によって、十分な基礎学力を有しているかを判定する。選考は出願書類および口述試験によって、学修意欲、主体性、日本語能力、コミュニケーション能力、他者と議論する力、および英語や理科に関する基礎的な知識を有しているかを審査し総合的に判定する。

1. 募集学部・学科及び募集人員

学部	学科	募集人員
家政学部	児童学科	各 若 干 名
	被服学科	
	家政経済学科	
文学部	日本語日本文学科	
	英文学科	
	歴史文化学科	
人間社会学部	現代社会学科	
	社会福祉学科	
	教育学科	
	心理学科	
理学部	数物情報科学科	
	化学生命科学科	
国際文化学部	国際文化学科	
建築デザイン学部	建築デザイン学科	
食科学部	食科学科	
	栄養学科	

2. 出願資格

下記の〔A〕、〔B〕、〔C〕、〔D〕の条件をすべて満たす女子

〔A〕出願時に日本の国籍を有しない者

〔B〕①～④のいずれかに該当する者

①外国において学校教育における12年の課程を修了した者（2026年3月修了見込の者を含む）又はこれに準ずる者（いわゆる「飛び級」等により、通常の12年の課程を12年に満たずして修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者を含む）。

※12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了（修了見込み）の者。

※日本国内に所在する学校（外国人学校含む）又は外国にある日本の学校教育制度に準拠した学校に修学の経歴がある場合、第7～12学年の課程のうち、外国において、外国の学校教育制度に基づく課程によって、通算して3学年以上を修了している者。

②大学入学資格である国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、GCEAレベル、国際 A レベル、欧州バカロレア等を有する者。

③外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者。

※12年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了（修了見込み）の者。

④外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了（修了見込み）の者。

<出願時に関する注意事項>

1. 上記〔B〕－①の出願資格を満たしていても、日本国内に所在する高等学校（外国人学校含む）又は外国にある日本の学校教育制度に準拠した学校を修了または修了見込みである者は本試験に出願できません。
2. 上記〔B〕のいずれかの出願資格を満たしていても、日本国内の大学に2年以上在学している者・日本国内の短期大学を修了または修了見込みの者は本試験に出願できません（専門学校に在学している者は出願資格審査を受けてください）。

上記事項を確認の上で、出願資格〔B〕の条件を満たしているか判断がつかない経歴の者は、出願資格審査を受けてください。なお、審査により出願が認められない場合があります。

i) 小学校から現在までの学歴（入学年月・卒業年月）、志望学科

「(事前審査用) 外国人学生経歴書」【様式98】を以下からダウンロードし、記入してください。

日本女子大学ホームページ「外国人学生入試」(<https://www.jwu.ac.jp/univ/admission/exam/foreign.html>)

ii) 高等学校の成績証明書と卒業（見込み）証明書

どちらもコピー可。ただし、出願が認められた場合には証明書の原本を提出する必要があります。

上記2点を9月22日（月）（必着）までに入試課へ郵送してください。この期日以降の問い合わせは受け付けられません。

証明書は日本語又は英語で発行されたものに限り、これ以外の言語で発行されたものには、必ず別紙で日本語又は英語の訳文を添付してください。訳文は日本語学校、翻訳会社等が作成したものとし、受験生本人による訳文は認めません。

〔C〕以下に該当する者

TOEFL®又はTOEIC®のスコアを所有していること

※英文学科のみTOEFL iBT® 60点以上（ただし、Test Date Score）又はTOEIC® Listening & Reading Test（IPも可。ただしオンライン受験は不可）600点以上のスコアを条件とします。また、IELTS™（アカデミック・モジュールに限る）5.0以上のスコアも可。IELTSの場合は成績証明書（Test Report Form）の原本を提出してください。

※スコアは、2026年度の出願締切日から遡って2年以内に受験している証明書を提出してください（2023年10月24日以降に受験しているものが対象）。

※TOEFL iBT®は、Test Date Scoreに限る。My Best™Scoreの活用は不可。Home Editionは対象としません。「Test Taker Score Report」を提出する場合、PDF版は原本証明されているもののみ正式書類として受け付けます。Official Score Reportsを実施機関から直送する場合のDIコードはC549です。

※TOEIC®はIPも可とします（ただしオンライン受験は不可）。Official Score Certificateの原本又はIP Score Reportを提出してください。

〔D〕以下に該当する者

独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験を2024年11月～2025年11月に受験していること。

また、学科により下記の指定科目（○印）をすべて受験していること。なお、日本留学試験の出題言語は、教育学科の「総合科目」を除き、日本語のみとする。

学部	学科	指定科目					
		日本語	総合科目	数学	理科 (化学)	理科 (生物)	理科 (物理)
家政	児童	○	○				
	被服	○	○				
	家政経済	○	○				
文	日本語日本文	○	○				
	英文	○	○				
	歴史文化	○	○				
人間社会	現代社会	○	○				
	社会福祉	○	○				
	教育	○	○*1				
	心理	○	○				
理	数物情報科	○		○*2 (コース2)			○*2
	化学生命科	○			○	○	
国際文化	国際文化	○	○				
建築デザイン	建築デザイン	○	○	○ (コース2)			
食科	食科	○			○	○	
	栄養	○			○	○	

*1 教育学科の「総合科目」は、日本語、英語のどちらを選択してもよい。

*2 数物情報科学科は、「日本語」に加え、「数学（コース2）」か「理科（物理）」のいずれかを受験していること。

3. スケジュール

出願期間	2025年10月20日（月）～ 10月24日（金）
Web出願登録期間	2025年10月20日（月）～ 10月24日（金）23:59まで
出願書類提出期間	2025年10月20日（月）～ 10月24日（金）【消印有効】
受験票印刷可能期間	2025年11月28日（金）～
試験日	2025年12月7日（日）
合格発表	2026年1月16日（金）15：00～
入学手続期間	2026年1月16日（金）～2026年1月26日（月）

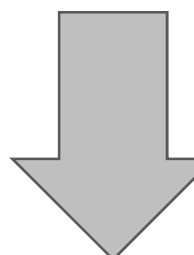
【受験の際及び入学後に特別な配慮を必要とする場合】

障害等があり、受験の際又は入学後に特別な配慮を必要とする場合は、「2026 年度 日本女子大学 特別配慮申請書」「個人情報の取り扱いに関する同意書」「医療機関発行の診断書」（必要な配慮について理由・期間が具体的に明記されたもの。コピー可。）の3点を、9月22日（月）までに入試課に郵送してください。

詳細は <https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/handicapped.html> をご確認ください。

不慮の事故により、申請期間後に特別な配慮が必要となった場合もすみやかに入試課まで連絡してください。
ただし期限後の申し出については、特別な配慮ができない場合があります。

4. 出願方法



(1)	出願に必要な書類を準備する
(2)	Web出願に必要な環境を準備する
(3)	受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録する
(4)	Web出願サイトで必要事項を登録する
(5)	出願書類を郵送する
(6)	検定料を納入する

(1) 出願に必要な書類を準備する

①	履歴書 日本語学習歴 在学中の資金計画 経費支弁者 【様式1】*	・本学進学のためにビザを取得又は更新する際に、入国管理局に在学中の経費支弁能力を証明する書類の提出が必要になります。証明できない場合、ビザが発給されない可能性もありますので、経費支弁について十分計画した上で出願をしてください。 ・所定の事項をすべて記入してください。 ・履歴書は、学歴（高等教育の学歴はある場合のみ）、職歴についても、該当する欄は空白期間のないように記入し、志願票写真台帳・写真票と同一の写真を貼付してください。 ・日本語学習歴については、具体的に記入してください（母国・日本国とも）。 ・在学中の資金計画については、学費と生活費に分けて、学費は年額、生活費は月額で記入してください。 ・経費支弁者欄は本国より仕送り又は在日の知人等の援助がある場合に記入してください。 ・連絡先については、出願書類や出願資格について確認する場合や、試験当日に確実に連絡が取れる連絡先（電話番号／メールアドレスなど）を記入してください。 ・写真1枚を貼付してください(写真に関する注意事項は②を参照)。
②	志願票写真台帳・写真票 【様式2】*	所定の欄に氏名、志望学科を記入し、志願票写真台帳、写真票それぞれに写真1枚ずつを貼付してください（計2枚、同一の写真を貼付する） 【写真に関する注意】 ・高等学校の校章・制服着用不可（学生証の写真として使用します） ・最近3ヶ月以内撮影の証明用写真 ・上半身正面（肩から上のショットで撮影したもの）、無帽、無背景 ・写真サイズ 縦4cm×横3cm ・枠なし、カラー、光沢仕上 ・スマートフォンやデジタルカメラで個人撮影したもの、特殊加工、修正したものは不可 ・写真裏面に志望学科、氏名を明記すること
③	志望理由書 【様式3】*	（家政経済学科、日本語日本文学科、英文学科、歴史文化学科、現代社会学科、教育学科、心理学科、国際文化学科出願者のみ） 所定の事項をすべて記入してください。
④	学科別課題 【様式4】*	（児童学科、被服学科、日本語日本文学科、現代社会学科、数物情報科学科、国際文化学科、建築デザイン学科志願者のみ） 各学科が指定する課題・字数で作成してください（p.15「④学科別課題について」参照）。用紙が2枚以上になる場合、すべての用紙に志望学科・氏名を記入し、左上をホチキスで留めてください。

⑤	高等学校の成績証明書（原本）	【⑤～⑧についての注意事項】 a. 成績証明書には、在学全期間の成績が記載されていること。 b. 成績証明書及び卒業（見込）証明書は、日本語又は英語で発行されたものに限り、これ以外の言語で発行されたものには、必ず別紙で日本語又は英語の訳文を添付してください。訳文は日本語学校、翻訳会社等が作成したものとし、受験生本人による訳文は認めません。 c. 成績証明書は、本学受験に際し高等学校等が発行した原本に限り、コピーは受け付けません。 d. 卒業証明書は「卒業証書」ではありません。卒業証明書・卒業見込証明書は、本学受験に際し高等学校等が発行した原本に限り、コピーは受け付けません。 e. ⑤⑥について出願資格審査で原本を提出している場合は再提出の必要はありません。
⑥	高等学校の卒業証明書又は卒業見込証明書（原本）	
⑦	大学・短期大学の成績証明書（原本）※上級学校に進学した者のみ。	
⑧	大学・短期大学の卒業・修了（見込）証明書（原本）※上級学校に進学した者のみ。	
⑨	日本語学校の出席証明書 ※日本国内の日本語学校に在籍中の者、又は在籍していた者のみ	日本語学校で厳封されたものを提出してください。
⑩	日本語能力証明書 (a)又は(b)	(a)日本語学校等での出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進捗（能力）が項目別に記載されているもの（日本語学校等にて発行されたもの） ※現在、日本語学校に通学している者又は以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。 ※日本語学校以外での発行については、別途お問い合わせください。 (b)日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が実施する「日本語能力試験」の成績証明書
⑪	住民票	国籍・在留資格・在留期間が記入された原本を出願時に在住する市区町村役所で発行し提出してください。 ※日本国内に居住地がなく、住民登録していない者は、パスポートのコピーを提出してください。
⑫	出願資格の〔C〕を証明する書類	スコアが記載されていること（英文学科の志願者については指定の基準を満たしたスコアであること）を確認してください。 ・証明書は原本、又は原本からの正しい複製（コピー）であることが出身学校、日本語学校、又は公証機関によって証明されたもの（出身学校等に「原本と相違ないことを証明します」等の文言とともに学校長印または機関印の押印を受けたコピー）を提出してください。なお、出身学校等への依頼が困難な場合、本学にて原本証明を行います。依頼する場合は10月14日（火）までに入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）に問い合わせた上で来課日時の調整を行ってください。なお、来課可能な期間は10月23日（木）までです。 ・提出前に、本学ホームページ「募集要項」ページに掲載されている「◆各入試共通」の「日本女子大学 2026年度入学試験 英語外部試験証明書類について」を必ず確認してください。 https://www.jwu.ac.jp/unv/admission/exam/application.html ・TOEFLのスコアを実施機関から直送する場合は、出願期間最終日までに届くよう、Official Score Reportsの発行を実施機関へ申請してください（本学のDIコードはC549）。 ・各機関から証明書を本学宛てに直送する場合には、出願期間内に本学に到着するよう早めに申請し、直送依頼をしたことがわかるもの（志願者が特定できる情報の入ったオーダーの履歴や完了画面のスクリーンショット、オーダー完了のメールなど）をプリントアウトして出願書類に同封してください。

⑬	出願書類チェックリスト 【様式99】	志望学科、氏名、フリガナ、電話番号を記入し、封入した書類にチェックを入れて、不足がないことを確認してください。
*【様式1】～【様式4】、【様式99】は本学ホームページ (https://www.jwu.ac.jp/univ/admission/exam/foreign.html) からダウンロードしてください。 <【様式1】～【様式4】、【様式99】作成上の注意> ・手書きの場合 …A4用紙の片面に印刷し、<u>ボールペン（黒色／フリクションペン不可）</u>で記入してください。 ・パソコン等で作成する場合 …入力後、<u>A4用紙片面</u>にプリントアウトしてください。		

④学科別課題について

（児童学科、被服学科、日本語日本文学科、現代社会学科、数物情報科学科、国際文化学科、建築デザイン学科志願者のみ）

学部	学科	課題	文字数
家政	児童	小論文：現代社会に起きている児童に関する問題の中で、あなたが関心を持っていることを一つ取り上げ、具体的に論じなさい。	2000字程度
	被服	以下の3つの問題について、日本語の文章で解答しなさい。解答にあたっては、必ず問題の番号を記載してから解答しなさい。3つの問題の解答を【様式4】にまとめて提出してください。文字数の制限は特にありませんが、わかりやすく、読みやすい文章を書いてください。	制限なし
		問題1 3種類の布を洗濯したときの布の乾きやすさを調べ、乾きやすさで順序づけしたい。どのように調べれば明確に順序づけできるか述べなさい。	
		問題2 日本で被服学を学ぶことにどのような意義があるか、あなたの考えを述べなさい。	
問題3 なぜ他の大学でなく日本女子大学の被服学科で学びたいのか、あなたの考えを述べなさい。			
文	日本語 日本文	日本語日本文学科では、以下の九つの分野で卒業論文を執筆することができます。 上代文学/中古文学/中世文学/近世文学/近現代文学/日本語学/中国文学・思想（漢文学）/日本語教育学/図書館情報学 現時点でもっとも興味がある分野の一つを選び、具体的な作品名や研究テーマを取り上げ、入学後にどのように学びを深めたいか論じなさい。	1000～1200 字程度
人間 社会	現代社会	現代社会に起きている現象の中で、あなたが関心を持っていることを一つ取り上げ、具体的に論じなさい。	2000字程度
理	数物情報科	今までに学んだ数学、物理学または情報科学に関することがらで、最も印象に残っていることと、それについて考えたことを述べなさい。また、大学に入学してから学びたいこと、身に付けたいことを述べなさい。	800字程度

学部	学科	課題	文字数
国際文化	国際文化	日本の文化の多様性について論じなさい。	800字以内
建築デザイン	建築デザイン	建築デザイン学科の学びの目的は、住居、建築から都市までの生活環境を総合的に理解し、住生活を包含する豊かな環境を創造することです。その目的達成のためには大学での授業をしっかりと学ぶことは勿論ですが、日々の生活の中で経験したこと、感じたことを大切に、そこから生活環境のあるべき姿を考えることが重要です。建築デザイン学科で学ぼうと考えているあなたが、日々の生活で感じている建築の役割は何か、それ（それら）を近未来の生活環境創造のためにどのように活かしていきたいか、説明してください。	800字程度

（２）Web出願に必要な環境を準備する

①インターネットに接続されたパソコン・スマートフォン・タブレットの準備	学校や図書館など、自宅外のパソコンからも出願できます。 ◆推奨ブラウザとバージョンについて 〔Windows〕Microsoft Edge 最新バージョン／Chrome 最新バージョン／Firefox 最新バージョン 〔MacOS〕Safari 9.0 以上
②メールアドレスの設定確認	大学から出願情報の登録完了及び検定料の支払完了のメールを配信します。 @ucaro.jp からのメールを確実に受信できる環境を整えてください。
③検定料納入方法の確認	クレジットカード、コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでの納入が可能です。 どの納入方法も対象金融機関や金額等に制限や注意事項があります。予め確認の上、納入方法を決定してください。

(3) 受験生ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」へ会員登録をする

出願には UCARO への会員登録（無料）が必須です。出願をはじめ可否照会や入学手続まですべて UCARO 上で行います。

UCARO への会員登録は、Web 出願登録期間よりも前に行うことができます。出願開始前あらかじめ会員登録を済ませておくことをお勧めします。

UCARO ホームページ： <https://www.ucaro.net/>

①「新規会員登録」からメールアドレスを登録します。	②本登録用のURLが記載されたメールが配信されます。	③メールに記載されたURLにアクセスし、必要事項を登録します。	④「学校をさがす・出願する」から日本女子大学を選択し、会員登録は完了です。
			

この画面はイメージであり、実際に表示される画面と異なる場合があります。

会員登録時にアカウント情報（氏名・住所等）を登録しておくこと、本学の Web 出願登録時に個人情報入力を省くことができます。

(4) Web出願サイトから必要事項を登録する

出願期間内に UCARO にログインをし、「学校をさがす・出願する」から本学の Web 出願サイトにアクセスしてください。

！注意！ 出願登録を開始する前に必ずWeb出願サイトトップページの「Web出願の流れ」をよく読んでください。

①志望情報入力	画面の指示に従って、出願学部・学科を選択してください。
②個人情報入力	画面の指示に従って、個人情報を入力してください。 ・本学で氏名に使用できる漢字はJIS 第1・2水準に限られます。住民票氏名の漢字をJIS第1・2水準に置き換えて入力してください。置き換えられない文字の場合はカタカナで入力してください。

	(例) 崎→崎、高→高、碕→碕、吉→吉、濱→浜、桑→桑、徳→徳、祐→祐、角→角、土→土、緒→緒、柳→柳、頼→頼、橋→橋、集占→鮎 システムの都合上、海外の住所・電話番号の入力できないため、海外在住の場合は、便宜上、以下のとおり入力してください。 住所：〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 電話番号：999-9999-9999
--	---



③出願内容確認	①②で入力した内容を確認してください。内容に誤りがある場合は、必ずこのタイミングで修正をしてください。 検定料納入後は、登録内容の変更ができませんので注意してください。
---------	---



④検定料納入方法の選択（決済情報入力）	画面の指示に従って、検定料の納入方法を選択してください。コンビニエンスストア、金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング、クレジットカードのいずれかが選択できます。 （検定料の納入方法詳細については、「（6）検定料を納入する」を参照してください。）
---------------------	---



⑤出願登録完了→宛名ラベルの印刷	出願情報の登録結果を確認し、この画面から宛名ラベルを印刷してください（白黒可）。印刷できない場合は、必要書類を郵送する封筒に宛名ラベルの内容を転記してください。 海外在住の方はEMS等にて郵送してください。その際、宛名ラベルを同封してください。
------------------	--

必要事項の登録はこれで終了です。引き続き、画面に掲載されている「郵送書類」の項目を確認し、必要書類の郵送と検定料の支払いを行ってください。**出願情報を登録しただけでは、出願手続きが完了したものとして扱いません。**

（5）出願書類を郵送する

①宛名ラベルの用意	宛名ラベルをプリントアウトしていない場合は、UCAROにログイン後、「学校をさがす・出願する」より日本女子大学を選択し、本学Web出願サイトにログインしてください。トップページの「出願一覧」から出願内容の「確認・変更・決済」ページに進み、宛名ラベルを印刷してください。 印刷方法が分からない場合はUCAROのFAQをご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
-----------	---



②必要書類の確認	「（1）出願に必要な書類を準備する」で用意した必要書類に不備がないかどうかを改めて確認してください。書類に不備がある場合は出願を受け付けることができません。ご注意ください。
----------	---



③郵送の準備	市販の角形2号（角2）封筒に印刷した宛名ラベルを貼り、書類を封入してください。
--------	--



④郵送	・ 出願期間内（消印有効）に<u>簡易書留速達</u>で郵送してください。出願期間外に郵送したものは受理できません。また、入試課へ直接持参することはできません。 ・ 海外在住の方は発送前に、志望学科・氏名・連絡先（電話番号とメールアドレス）・日本への書類発送日を入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）までメールで連絡してください。期間内に発送されても、国際便の遅延により出願書類が本学まで到着しない場合には、出願書類をPDF化したものをメールで送っていただく可能性があります。そのため、<u>出願書類は必ずコピーを取っておいてください。</u> 宛先：〒112-8681 東京都文京区目白台 2 - 8 - 1 日本女子大学 入試課
-----	---

（６）検定料を納入する

！注意！

- ・ 納入済みの検定料は「◆検定料返金について」記載の事由以外では返金できません。
- ・ 検定料納入後は志望情報・個人情報の登録内容の変更・追加ができません。納入前に登録内容を十分にご確認ください。登録内容の確認・変更についてはこの後の「５．Web出願登録内容の確認・変更」をご参照ください。

次の①～④のいずれかの方法で納入してください。納入の際は Web 出願サイトの「検定料の支払い方法について」を参照しながら操作をしてください。海外からの出願者は、③または④で納入してください。なお、検定料の他、1 回の出願ごとに支払い手数料 1,200 円が必要です。

①コンビニエンスストア現金支払い	コンビニエンスストア設置のATMはご利用いただけません。現金でお支払いください。
②金融機関ATM【Pay-easy】現金支払い又はキャッシュカード支払い	金融機関の定める手順に従ってお支払いください。
③ネットバンキング	出願登録完了画面の「ネットバンキングでの支払いに進む」をクリックし、画面の指示に従ってお支払いください。
④クレジットカード	支払いに使用するカードの名義人は受験生本人でなくても構いません。出願登録完了画面の「クレジットカードで支払う」をクリックし、「決済サイトに進む」から、画面の指示に従ってお支払いください。

◆検定料返金について

いったん納入された検定料は返金できません。ただし、以下の「検定料の返金事由」に該当し、「返金の手続方法」に記載の申請が受理された場合は返金します（1 出願あたりの手数料 1,200 円は返金対象外です）。

検定料の返金事由：

- i) 検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ii) 検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- iii) 誤って UCARO の別アカウントから、同一入試区分・同一学科に重複して出願した。

<返金の手続方法>

返金を希望する場合は、出願締切日から3日以内に入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ①～⑤を記載したメールをお送りください。

- ①出願を取りやめる旨の説明
- ②出願者氏名
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤出願番号

確認後、返金に関する申請書類をメールにて送付しますので、申請書類を簡易書留でご返送ください。

処理の都合上、返金には一か月程度の日数を要します。返金をご指定の口座への振込をもって完了とし、別途連絡はいたしません。ご了承ください。

なお、返金申請書類不備、申請忘れ等、申請書類に記載の期日までに定められた手続を完了していない場合、請求には応じられませんので注意してください。

5. Web出願登録内容の確認・変更

本学のWeb出願サイトトップページの「出願一覧」から内容確認をすることができます。出願内容欄にあるボタンは入金状態により以下のように変わります。

- ・検定料未入金の場合 …「**確認・変更・決済ボタン**」 → **登録内容変更可能**。
- ・検定料納入済みの場合 …「**確認ボタン**」 → **登録内容の変更不可**。

検定料未入金の場合	志望情報・個人情報の登録内容の変更および追加が可能です。「確認・変更・決済ボタン」を押下し、登録内容を変更したい項目の「変更」ボタンから操作を行ってください。 操作方法が分からない場合は、UCAROホームページのFAQもご確認ください。 https://user-support.ucaro.net/hc/ja
検定料納入済みの場合	登録内容の変更はできません。 変更が必要な場合は入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）までご連絡ください。

6. 出願に関する注意点

！注意！

- ・出願書類に不備等があった場合、入試課から電話をすることがあります。連絡のつきやすい電話番号をご登録ください。
- ・いったん受理した出願書類はいかなる理由があっても返還いたしません。
- ・出願書類に虚偽の記載があった場合、受験資格および入学資格を失います。
- ・複数学科への出願はできません。

7. 受験票

受験票印刷可能期間	2025年11月28日（金）～
-----------	-----------------

受験票は郵送いたしません。UCAROから各自で印刷をお願いします。試験当日は必ず紙に印刷した受験票を手元に準備してください（スマートフォン等の画面提示では受験できません）。

(1) 受験票の取得・印刷方法

UCARO ログイン後トップメニュー内の「受験一覧」より、受験票の印刷を希望する試験を選択してください。情報を開き、「受験票を印刷する」から画面の案内に従って受験票を印刷してください。

！注意！

- ・受験票は必ずA4用紙に印刷してください。カラー・白黒は問いません。
- ・不正行為の疑いを持たぬよう、受験票には裏表ともに書き込みはしないでください。
- ・受験票が出力できない場合は、UCARO・インターネット（Web）出願ヘルプデスク（03-6634-6494）に連絡してください。

(2) 受験票記載内容の確認

受験票印刷後は、受験票に記載された内容を確認してください。受験者氏名（フリガナ・漢字）・住所・生年月日・志望学科等が Web 出願サイトで登録した内容と異なっている場合には、入試課（n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）まで連絡してください。

8. 学科選考試験

試験日	2025年12月7日（日）
試験方法	オンライン試験 ※接続チェックや当日の時間割等の詳細は、UCAROメッセージにて出願者に別途ご案内します。
試験科目	口述試験

(1) 事前準備について

- ・出願前に、Web を使用した口述試験が可能な環境が準備できることを確認してください。
 - a)通信制限や充電量不足によってビデオ通話が途切れることがないように事前に確認してください。
 - b)デスクトップ PC・ノート PC・タブレットの使用を推奨します。スマートフォンは試験当日の大学からの連絡用として、試験においては使用しないでください。また、ヘッドセットを準備してください。
 - c)通信状況の安定している所属校か自宅で受験してください（公園、インターネットカフェ、レストランなどでの受験は不可）。試験中に他の人間が立ち入らない環境を用意してください。また、背景は設定しないでください。他の人間が立ち入った場合、不正行為とみなす可能性があります。
- ・希望者には接続テストを行います。この接続テストを行っていなかった場合、試験当日に通信状況が不安定となり、試験実施が出来なかった場合でも再試験等の代替措置は行いません。また、接続テストを当日の接続環境と異なる場所で実施した場合も同様です。

(2) 試験当日の注意事項

- ・口述試験時間が多少前後する場合がありますのでご了承ください。
- ・大学側は面接の録画を実施しますが、受験生による撮影・録音・録画、他所へのオンライン等による中継を一切禁止とします。

- ・万が一、当日インターネットや機器の不具合があり入室が困難な場合には、入試課(03-5981-3786 または n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp)まで速やかに連絡してください。
- ・当日、大学側から受験生へ連絡させていただく場合がありますので、出願の際に使用した電話・メールアドレスについて確認・返答できる状態にしておいてください。
- ・上記トラブルにより定刻通り口述試験の実施ができなかった場合は、別時間帯での実施をご案内させていただく可能性があります。受験日は念のため、終日予定を空けておくようお願いします。
- ・何らかの都合により受験を取りやめる場合は、当日の朝9時までに日本女子大学（03-5981-3786 または n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）へ連絡してください。ただし、出願受付後は、事前連絡があったとしても検定料の返金等はいりません。
- ・当日、日本女子大学（03-5981-3786 または n-nyushi@atlas.jwu.ac.jp）への連絡がないまま、大学の指定する口述試験開始時刻を5分経過しても接続がなかった場合、欠席とみなします。

9. 合格発表

合格発表日時	2026年1月16日（金） 15：00
--------	---------------------

合格発表は UCARO にて行います。合格通知及び入学手続要領等の郵送は行いません。
電話による合否結果のお問い合わせには一切応じません。

10. 入学手続

入学手続期間	2026年1月16日（金）～2026年1月26日（月） 23：59
--------	-----------------------------------

！注意！

入学手続期間内にUCAROからの情報登録と入学手続金の納入が必要となります。期間を過ぎてからはいかなる理由があっても受け付けられません。

入学手続の詳細については、合格者に開示する「入学手続要領」で確認してください。入学手続要領は、UCARO の入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

入学手続時には、入学手続金（入学金及び前期学費等）を納入する必要があります。入学金及び前期学費等の詳細については、「12. 学費等」の「入学手続時納入額」をご参照ください。

入学手続には、UCARO からの本人情報等の登録と、入学手続納入金の支払いが必要です。**期間内に UCARO からの情報登録と入学手続金の支払いが完了しない場合、入学資格を失いますのでご注意ください。**

他大学を併願している場合は、UCARO で所定の手続を行うことにより、入学金を除く前期学費等の納入金を延納することができます。詳細については、入学手続要領で確認してください。**延納の手続をした場合の最終納入締切日は 2026 年 2 月 9 日（月）です。これを過ぎて前期学費等の納入がない場合は、入学資格を失いますので充分注意してください。**

入学手続の際、いったん提出された書類及び納入された入学金は、いかなる理由があっても返還しません。ただし 2026 年 3 月 31 日（火）までに入学辞退の手続がなされた場合には、入学金を除く前期学費等を返金します（返金の時期は 3 月末から 4 月末を予定しております）。

！注意！ 入学手続き金納入方法について事前にご確認いただき、ご準備をお願いいたします。

本学の入学手続き金納入方法は以下のいずれかです。

- クレジットカード
- 金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング
- コンビニエンスストア
(ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート)

●クレジットカード

決済手続時点で納入金額(手数料含む)がカード利用限度額を超えている場合など、カードをご利用いただくことが出来ない場合があります。事前に利用限度額をご確認のうえ、必要に応じて利用限度額の枠を一時的に増額するなど、期限に余裕をもってお手続きください。

●金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキング

地方銀行など利用ができない金融機関もあるため、利用可能な金融機関について以下のリンクから予めご確認いただき、必要に応じて口座の開設等ご準備をお願いいたします。

(利用可能な金融機関：<https://multiple-payment.biz/pages/financial-institution-list.html>)

※金融機関ATM【Pay-easy】、ネットバンキングでは、キャッシュカードの場合、100万円未満まで支払い可能です。これらの支払方法の初期設定では、振込上限金額が少額に設定されている場合があります。入学手続き期間内にお手続きいただけるよう、予め上限金額の設定をご確認ください。上限金額の変更方法については、各金融機関へお問い合わせください。

●コンビニエンスストア

手数料を含め30万円を超える決済はできません。その他の方法で納入してください。

毎年、手続締切日までに入学手続き金の納入ができず、入学資格を失う方がいらっしゃいます。事前のご確認と余裕を持ったお手続きをお願いいたします。

◎ 保証人と連絡人

保証人について

- ・入学のためには保証人をたてていただく必要があります。
- ・保証人は、独立の生計を営む親族(同居・別居を問わず父母を含む)またはこれに代わる成年者で、本人の身上に関して一切の責任を負うことができる方です。

連絡人について

- ・保証人が海外在住の場合は、緊急時に責任をもって学生本人や保証人と連絡がとれる日本国内に在住する成年者で、国籍は問いませんが、日本語でコミュニケーションがとれる連絡人をたてていただきます。

保証人の方には(必要な場合には連絡人も)誓約書(入学後、全員提出)等に署名していただきます。

◎ 在留資格

- ・大学に入学する学生(正規生)の在留資格は原則として「留学」となります。
- ・在留資格等に関する手続の詳細は、「入学手続要領」にて詳しくお知らせしますので、必ず確認してください。

11. 成績開示

外国人学生入試では各学科で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。それらの試験結果と出願書類を総合的に検討して可否の判定を行うため、入試成績については開示いたしません。

12. 学費等

2026年度の学費等は未定のため、2025年4月現在の予定額を掲載しています。なお、学費等は在学中に改定されることがあります。

1年次の納入額〔家政学部・文学部・人間社会学部〕

(単位：円)

		家政学部			文学部	人間社会学部		備考
		児童学科	被服学科	家政経済学科		現代社会学科 社会福祉学科 教育学科	心理学科	
入学 手続 時 納 入 額	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	入学年度のみ
	授業料	435,000	435,000	385,000	385,000	385,000	385,000	前期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	300	5,000	0	0	0	700	前期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	前期分
	学生傷害・ 賠償責任保険料	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	入学年度のみ (4か年分)
小 計		799,960	804,660	749,660	749,660	749,660	750,360	
後期 納 入 額	授業料	435,000	435,000	385,000	385,000	385,000	385,000	後期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	300	5,000	0	0	0	700	後期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	後期分
小 計		595,300	600,000	545,000	545,000	545,000	545,700	
年額合計(入学金含む)		1,395,260	1,404,660	1,294,660	1,294,660	1,294,660	1,296,060	

1年次の納入額〔理学部・国際文化学部・建築デザイン学部・食科学部〕

(単位：円)

		理学部		国際文化学部	建築 デザイン学部	食科学部		備考
		数物情報 科学科	化学生命 科学科			食科学科	栄養学科	
入学 手続 時 納 入 額	入学金	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	入学年度のみ
	授業料	535,000	535,000	410,000	515,000	540,000	540,000	前期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	900	10,000	0	2,500	11,000	11,000	前期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	前期分
	学生傷害・ 賠償責任保険料	4,660	4,660	4,660	4,660	4,660	4,730	入学年度のみ (4か年分)
小 計		900,560	909,660	774,660	882,160	915,660	915,730	
後期 納 入 額	授業料	535,000	535,000	410,000	515,000	540,000	540,000	後期分
	実験実習料 (定額年次徴収)	900	10,000	0	2,500	11,000	11,000	後期分
	施設設備費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	後期分
小 計		695,900	705,000	570,000	677,500	711,000	711,000	
年額合計(入学金含む)		1,596,460	1,614,660	1,344,660	1,559,660	1,626,660	1,626,730	

- ・入学金、学生傷害・賠償責任保険料以外は2年次以降も納入いただきます。
 - ・1年次の授業料、実験実習料、施設設備費は前期・後期に分納となります。
 - ・実験実習料は表で示している定額徴収のほかに、一部の履修科目、教育実習費用等、資格に関わる実習等で別途費用がかかる場合があります。
 - ・4年次に卒業研究費を徴収する学科があります。対象は被服学科＜主に実験を行う研究のみ＞（2万円）、数物情報科学科＜物理系・情報系のみ＞（2万円）、化学生命科学科（4万円）、食科学部（4万円）です（2025年度現在予定額）。卒業研究費を徴収する場合には、前述の学費等に加算します。
 - ・4年次後期分の学費納入時に、大学の同窓会組織である一般社団法人日本女子大学教育文化振興桜楓会の会費 50,000 円（内訳：正会員入会金 5,000 円、正会員会費 10 年分 45,000 円）を合わせて納入いただきます。
 - ・修業年限を超えて在籍する場合は、当年度 1 年分の学生傷害・賠償責任保険料を納入いただきます。
 - ・本学では、入学者に対して寄付金の募集を実施していますが、入学前の募集は行っておりません。入学後に、任意の寄付金をお願いする予定ですので、その節はご協力をお願いします。
 - ・国際文化学部国際文化学科では、下の1及び2のプログラムが必修であり、学費等とは別に費用が必要となります。なお、選択する研修先により費用は異なります。
 - 1.スタディ・アブロード・プログラム〔1年次必修〕概算費用 43万円～95万円程度(*1)(2025年3月の為替レートによる)
 - 2.実践プログラム〔2～3年次必修、以下の海外a・海外b・国内のうち、いずれか1つを選択〕
 - 海外a：90万円～450万円程度(*2) (*滞在費込み、航空機運賃は別 / 2025年1月の為替レートによる)
 - 海外b：(協定大学留学／認定大学留学)：留学先大学による。交換留学の場合は授業料免除。お問合せは国際交流課まで。
 - 国内：約1万円～10万円
- 注) *1・*2：為替レートの変動により、プログラムフィーは変更が生じる場合があります。

◇私費外国人留学生奨学金制度（仮称）について

本学に在学し、経済的に困窮する私費外国人留学生（在留資格「留学」の正規生）を経済的に援助するための奨学金制度です。申請を希望する学生は、毎年4月に実施する奨学金説明会に出席して期限までに申請書類を提出してください。学業成績や勉学意欲、経済状況に基づいて対象者を決定します。

なお、1、2年次で採用される外部財団等からの奨学金は少ないのが現状です。日本での充実した留学生活を送るためには入学前に無理のない資金計画を立てておく必要があります。

13. 学寮

学寮（泉山寮・潜心寮）は 2021 年度に居室部分・ラウンジ等がリノベーションされました。キャンパス敷地内という通学の便利さと、閑静な住宅街が隣接する環境はそのままに、より安全で快適な住まいを提供しています。

最新の情報は大学ホームページにてご確認ください。

https://www.jwu.ac.jp/unv/seg_student/life_support/dormitory.html

〈申し込み資格〉

- ・入学手続を完了し、本学に 2026 年度入学予定の者。
- ・法律上の性別が女性である者。
- ・自治寮（寮生全員で協議して生活ルール等を定める寮）である本学寮の精神を理解し、寮生活をよりよく過ごすための責任の一端を周囲と協調しながら担い、自分で自分の身の回りを整えて自律した生活を送れる者。

※入寮後 1 年毎に「寮生としてふさわしい自律した生活ができる者」に関わる確認があり、生活態度によっては在寮継続が認められない場合があります。

※留学／休学／退学／留年する者、除籍／寮費未納／規定違反に該当する者は、学寮委員会が定める期日までに退寮していただくことになります。なお、自己都合による年度途中での退寮はできません。

〈入寮申し込み方法〉

入寮申請期間： 2026 年 1 月 16 日（金）～ 2 月 9 日（月）必着

※ただし、海外からの申請の場合、メール (n-student@atlas.jwu.ac.jp) で事前連絡のこと。

入寮可否通知： 3 月上旬予定

申請期間内に、入学手続要領に記載の入寮手続を確認してください。入学手続要領・入寮願は、UCARO の入学手続ページ（合格者のみ閲覧可）よりダウンロードできます。

※前期学費等の延納の手続きを行った場合は、前期学費等を完納するまで入寮審査の対象にはなりません。

〈泉山寮、潜心寮の概要〉

- ・定 員：泉山寮 48 名、潜心寮 56 名（交換留学生 8 名含む）
- ・対 象：学部学生・大学院学生
- ・建 物：鉄筋 5 階建（居室は 2～4 階）、全室個室（7～8 畳程度）
- ・共用設備：食堂、テレビ、トイレ、洗面所、大浴場、シャワールーム、ピアノ室、洗濯室、各階に談話室（キッチン・電子レンジ・冷蔵庫あり）、自動販売機

*エレベーター、エスカレーターはありません。

- ・管理人常駐（住み込み）。
 - ・授業のある月曜～金曜は朝食と夕食、土曜は朝食を、全員一律で提供します（不要の場合も食費の返金はできません）。長期休暇中・日曜・祝日等、授業日以外は提供なし。また、食物アレルギー等への個別対応は行っておりません。
 - ・大学構内と同様の無線 LAN（jwu-wifi）の環境あり
- *ただし、安定した接続と通信速度を保証するものではありません。

費用（2025 年度参考）

単位：円（年額）

入寮費（入寮手続時のみ）	更新料※	寮費等（入寮費/更新料を除く）			
		寮費（光熱水費含む）	食費	諸雑費（学寮内行事用）	合計
120,000	60,000	1,056,000	168,300	1,800	1,226,100

※更新料は、入寮日の属する年度の翌年度を越えて在寮する場合、1 か年度ごとに納入いただきます。

いったん納入した入寮費及び更新料は、いかなる理由があっても返金いたしません。

《問い合わせ先》学生支援課 電話 03-5981-3314（直通）

14. 入学後の履修

外国人学生入試を経て入学した学生は、一般選抜で入学した者と同じ4年間の課程を履修することになります。

そのほか、大学の授業を理解できるように段階別に設けられた「日本語」の授業科目を履修しなければなりません。

なお、日本留学試験(EJU)の日本語得点について規定の点数を取得した場合、本学規定の授業科目を履修して修得した単位として認定することができます。

◇全学部共通〈参考：2025年度〉

授業科目名	単位数	年次	備考
日本語Ⅰa-1 日本語Ⅰa-2 日本語Ⅰb-1 日本語Ⅰb-2	必修各2	1	大学の授業及び生活に必要な読解力・作文力を身につけることを主な目標とする。 様々なタイプの口頭表現練習などをする。
日本語Ⅱa-1 日本語Ⅱa-2 日本語Ⅱb-1 日本語Ⅱb-2	必修各2	2～	日本語Ⅰに続き、更に理解力を深め、表現力を高めることを目標とする。

15. 入学後の単位の認定

単位認定には下記の2種類があります。どちらも入学後に改めて申請・書類等の提出が必要です。

なお、手続き・申請書類・認定科目等の詳細は、2月下旬頃にご案内する「入学の手引き」及び入学後に掲示板にてお知らせいたします。

(1) 技能審査等の合格による単位認定〈参考：2025年度〉

本学への入学前又は入学後に、技能審査等(実用英語技能検定、TOEFL iBT®、TOEIC、IELTS、ドイツ語技能検定試験、Goethe-Zertifikat(ゲーテ・インスティトゥートドイツ語検定試験)、実用フランス語技能検定試験、DELTA(フランス国民教育省・フランス語資格試験)、TCF(フランス国民教育省認定試験)、中国語検定試験、HSK(漢語水平考試)、ハングル能力検定試験、TOPIK(韓国語能力試験)など)に合格又は規定の点数を取得した場合、本学規定の授業科目を履修して修得した単位として認定されます。

(2) 1年次入学者の既修得単位の認定

本学へ入学する前に大学等(外国の大学は除く)において修得した単位は、本学の授業科目を履修して修得した単位として認定されることがあります。なお、認定される単位数の上限は30単位です。

〈問い合わせ先〉学修支援課 電話 03-5981-3285(直通)

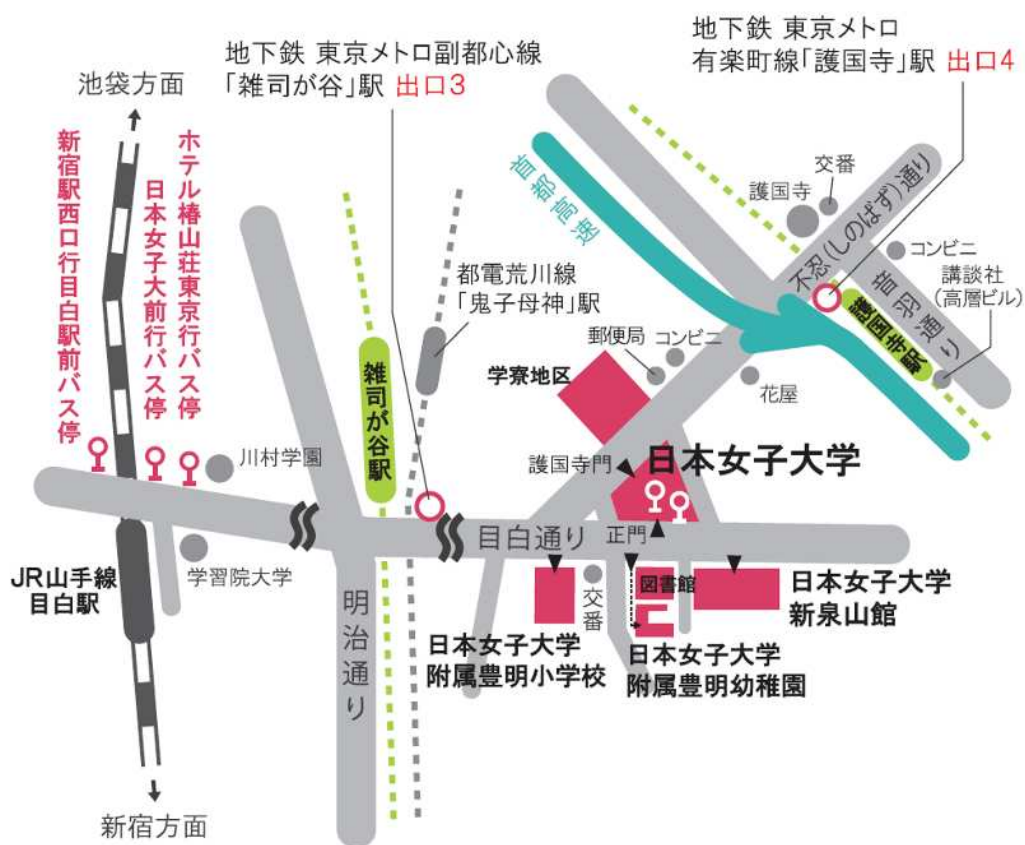
校舎配置図



交通案内図

日本女子大学 目白キャンパス (〒112-8681東京都文京区目白台2-8-1)

- JR山手線目白駅下車 徒歩約15分
都営バス約5分[目白駅前乗車～日本女子大前下車]
・日本女子大前行(学05)*入試当日運休
・新宿駅西口行・ホテル椿山荘東京行(白61)
- 東京メトロ副都心線雑司が谷駅下車(出口3) 徒歩約8分
- 東京メトロ有楽町線護国寺駅下車(出口4) 徒歩約10分
- 東京さくらトラム(都電荒川線) 鬼子母神前停留場下車 徒歩約10分





日本女子大学

日本女子大学 入試課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1 TEL.03-5981-3786(直通)

ホームページ <https://www.jwu.ac.jp/unv/>